

2023年度事業報告書（第12期）

第12期 2023年8月1日から2024年7月31日まで

特定非営利活動法人フェアスタートサポート

1 事業の成果

事業の全国展開を目指し、各地で協力企業の開拓や近隣施設への紹介を積極的に実施した。拠点である神奈川県での職業適性検査の普及事業や関東圏における個別伴走支援にも引き続き注力し、その成果の可視化の足掛かりとするべく、支援の経過や変化の記録にも新たに取り組んだ。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 児童養護施設、自立援助ホーム入所児童を中心とする社会的養護のもとで生活をする児童等へのキャリア教育事業

ア 社会的養護や定時制高校等に在籍する児童への就労支援

- ・内 容 社会的養護のもとで暮らす児童や定時制高校等に通う生徒の就職の相談業務を通じ、就労体験や会社見学などの必要なステップへとつなげた。また、職業適性検査や興味検査を提供し、一人ひとりの興味や適性を考慮した就労支援を実施した。
適性検査は施設訪問、事務所来所、郵送による貸し出しとオンライン通話等によるフィードバックを取り入れた非対面式、の3通りの実施方法によって実施。
- ・日 時 通年
- ・場 所 関東圏を中心とした児童養護施設等
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 社会的養護や定時制高校等の児童、生徒、教職員、里親等
- ・実績 就職相談 104件
会社見学 156件
就労体験 60件
- ・支出額 6,651,602円

イ キャリア教育講座事業

- ・内 容 児童養護施設等に入所する児童を対象とした1日開催の単発教室。協力企業と連携してプログラミングの基礎を学ぶ教室を児童養護施設で開催した。
また、里親家庭支援団体との協働で里子向けの就職セミナー（進路カフェ）とプログラミング教室もそれぞれ1日単発で開催した。
- ・日 時 プログラミング教室（至誠学園） 2023年11月25日
進路カフェ（こどもみらい横浜） 2023年10月29日
プログラミング教室（こどもみらい横浜） 2024年6月30日
- ・場 所 プログラミング教室：児童養護施設 至誠学園（東京都）
進路カフェ（こどもみらい横浜）：横浜市社会福祉センター
プログラミング教室（こどもみらい横浜）：横浜市社会福祉センター

- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 実施施設入所児童、横浜市内の里親家庭で暮らす里子
- ・実績 プログラミング教室（至誠学園） 参加人数4人
進路カフェ（こどもみらい横浜） 参加人数4人
プログラミング教室（こどもみらい横浜） 参加人数7人
- ・支出額 254,274円

ウ 情報誌「エール」の発行

- ・内容 社会的養護等のもとでの生活を経験し、社会人として自立した20代の若者や支援機関、協力企業や経済団体等のインタビューを集めた冊子を制作発行、全国の児童養護施設等に送付した。
- ・日時 2024年7月発行
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 全国の社会的養護等の若者
- ・実績 5000部発行
- ・支出額 180,805円

エ 企業情報サイト「フェアスタートパートナー」の運営と全国キャリア教育拡大事業

- ・内容 社会的養護のもとで暮らす児童等の会社見学や就労体験の受け入れ先企業を全国規模で開拓し、WEBサイトを通じて全国の児童養護施設へ情報を配信した。施設に企業を紹介し双方の交流を促進、入所児童や退所者の会社見学や就労体験、アルバイト就労や正規就職につなげた。
- ・日時 通年
- ・場所 全国
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 全国の社会的養護等の若者、施設職員等
- ・実績 掲載企業 累計308事業所（224社）
利用施設 累計117か所（児童養護施設や自立援助ホームの他、地域小規模施設なども含む）
- ・支出額 7,986,913円

オ キャリア教育動画の作成配布事業

- ・内容 施設出身の社会人が自身の仕事を紹介し、これから社会へ出る施設入所者へのメッセージを届けるメッセージ動画等を作成し、神奈川県内の施設へ配布した。
- ・日時 2023年8月～2024年3月
- ・場所 団体事務所がある関内フューチャーセンターにて撮影
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 神奈川県の児童養護施設入所児童
- ・実績 作成動画7本
- ・支出額 1,886,555円

カ 児童養護施設等の職員を対象とした就労に関するオンライン研修会と情報動画配信

- ・内 容 より多くの児童養護施設の職員に、近隣の地域企業とつながりを作ってもらふ為、全国の児童養護施設や自立援助ホーム等の自立支援担当職員を対象に、オンラインで就労に関する研修会を実施した。また、就労やキャリア教育に関する情報を発信する動画を作成し、団体のyoutubeチャンネルにアップロードして配信を行った。
- ・日 時 オンライン研修会 2023年9月28日、10月30日、11月28日
2024年1月31日、2月27日、7月2日
情報動画配信 2023年11月、2024年1月、3月
- ・場 所 オンライン
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 全国の児童養護施設、自立援助ホーム等の自立支援担当職員
- ・実績 オンライン研修会6回、配信動画3本
オンライン研修会参加者数 延べ186人
- ・支出額 3,422,963円

② 児童養護施設、自立援助ホーム退所者等の社会的養護の下を巣立った若者等の就職後のアフターフォロー事業

- ・内 容 社会的養護や定時制高校等から巣立った若者へ個別面談や、電話やメッセージ等による相談窓口を提供し、就職後の若者の就労が持続する為の悩み相談やサポートを行った。
- ・日 時 依頼に応じて通年で随時
- ・場 所 電話や電子メッセージによるコミュニケーション、各飲食店等
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 社会的養護等のもとで育った若手社会人
- ・実績 20人
- ・支出額 1,680,457円

事業費総合計 22,063,569円